



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏

140th
anniversary

十五夜やすすきかざして ^{わらべ}童達 村上 鬼城



今年は、台風や秋雨前線の影響で、先日の中秋の名月（十五夜）のように、厚い雲が邪魔して秋の月夜を楽しむことができない日が多いように感じます。鬼城の句のような、のどかな子どもたちの姿が見られるところか、台風の上陸や縦断によって大きな被害を受けた地域もあります。台風25号も心配ですね。

さて、10月は、学校のカレンダー（4月～3月）で1年の折り返しとなります。澄みきった秋空のもと、子どもたちの確実な成長につながる教育活動に取り組んでまいります。さっそくですが、1日～2日の2日間、5年生が自然教室に行ってきました。12日には陸上記録会（6年生）、30日に連合音楽会（4年生）、31日に「こころの劇場」（6年生）と、実りの秋らしく多くの校外行事が続きます。また、学習発表会（26日・28日）、140周年記念集会（26日）といった全校児童に関わる大きな学校行事も予定されています。よい経験を重ねることで、子どもたちのさらなる成長がなされることを楽しみにしています。



命を守る『防災訓練』に取り組みました!!



先月29日（土）の「防災訓練」は、地域の皆様をはじめ、北九州市立大学防犯・防災プロジェクト、NPO法人「好きっちゃ北九州」の皆様と連携し、無事終了いたしました。また、本校で初めて実施した「災害時連絡カード」を活用した引き渡し訓練には、多数の保護者の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。



今回の訓練では、まず各学級で連絡カードの意味と災害発生時の避難場所について確認したあと、低学年はビニル袋を使ったポンチョ作りなどに、中学年は災害バケツリレーなどに、高学年は災害クロスロードに取り組みました。そして、引き渡し訓練・

楽しみ学んだ自然教室



かぐめよし少年自然の家で、鱒淵ダムウォーク、ナイトハイク（試肝会）、川遊びなど、充実した一泊二日のプログラムを体験し、全員元気に帰校しました。明らかになった反省点は、来年の修学旅行までの「宿題」です。

集団下校訓練を実施しましたが、スムーズに進行できたと思います。

今後も「いっせいくん」登録や「災害時連絡カード」準備の徹底を図っていきます。

